

総合政策課長の仕事宣言！

総合政策課長 鹿毛 晃之

1. 基本姿勢

総合政策課は、総合計画やまち・ひと・しごと総合戦略の策定及び進行管理、重要事項の調査研究や企画立案・調整・進行管理などを総合的に推進していく課です。

関係する各課と十分な意見交換や意思疎通を図りながら、効果的・効率的な施策、事業構築を図り、第6次鳥栖市総合計画の将来都市像「住みたくなるまち鳥栖」の実現のため、次の各事業に取り組んでいきます。

- 第6次鳥栖市総合計画後期基本計画の着実な推進
- “鳥栖発”創生総合戦略のPDCAサイクル手法による進行管理及び戦略に位置付けた事業の構築
- 市庁舎整備基本計画（素案）の策定
- 国家戦略特区の指定に向けた取組
- 九州国際重粒子線がん治療センターの事業推進、PR、資金収集活動
- 筑後川流域クロスロード協議会、グランドクロス広域連携協議会等を中心として、広域連携事業の実施及び新たな事業の検討
- 土地利用構想策定に向けた取組
- 課題解決型行政改革の推進

2 平成29年度 課（室・局）における重点施策

- 公共施設マネジメントを行います〔6-4〕
- 地域特性を活かした魅力ある拠点の形成を図ります〔1-4〕
- 地域間交流・広域連携の取組を進めます〔6-5〕
- 土地利用構想（計画）を策定します

3 重点事業における具体的方針

●公共施設マネジメントを行います〔6-4〕

平成29年1月に策定した「鳥栖市庁舎整備の基本的考え方」に基づき、新庁舎建設の場所、配置、構造、事業手法や庁舎に取り入れる機能等について、市民、有識者による検討委員会を組織し、検討委員会の意見等を踏まえた市庁舎整備基本計画を策定します。

〔目標値〕市庁舎整備基本計画策定進捗率

〔平成29年度〕現状値 0% ⇒ 平成29年度末 100%

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
条件整理・検討 策定委員会準備・設置	策定委員会による検討 アンケート等実施	策定委員会による検討 基本計画（素案）策定	パブリックコメント 基本計画策定

●地域特性を活かした魅力ある拠点の形成を図ります〔1-4〕

九州国際重粒子線がん治療センターを誘致した地元自治体の役割として、事業推進、資金収集活動、PR活動を積極的に行っていきます。

〔目標値〕新鳥栖駅利用者数/日

〔平成29年度〕現状値（推計） 3,262人 ⇒ 平成29年度末 3,602人

〔後期基本計画期間〕平成25年度 2,470人 ⇒ 平成32年度 6,180人

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
資金収集・PR活動	資金収集・PR活動	資金収集・PR活動	資金収集・PR活動

●地域間交流・広域連携の取組を進めます〔6-5〕

筑後川流域クロスロード協議会、グランドクロス広域連携協議会を中心として現在実施している事業の確実な実施と住民サービスの向上につながるような新たな事業の検討を行います。

〔目標値〕広域連携事業数

〔平成29年度〕現状値 10事業 ⇒ 平成29年度末 11事業

〔後期基本計画期間〕平成26年度 10事業 ⇒ 平成32年度 12事業

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
担当者・課長会議	総会	新規事業の検討実施	新規事業の検討実施

●土地利用構想を策定します

新たな雇用創出のための企業誘致の推進や移住・定住者の増加につながる住宅政策を進める新たな拠点形成のための土地利用構想を策定します。

〔目標値〕土地利用構想策定進捗率

〔平成29年度〕現状値 0% ⇒ 平成29年度末 100%

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
調査業務委託	対象区域の現況調査 及び土地利用検討	対象区域の現況調査 及び土地利用検討	調査結果を踏まえた 土地利用構想の策定